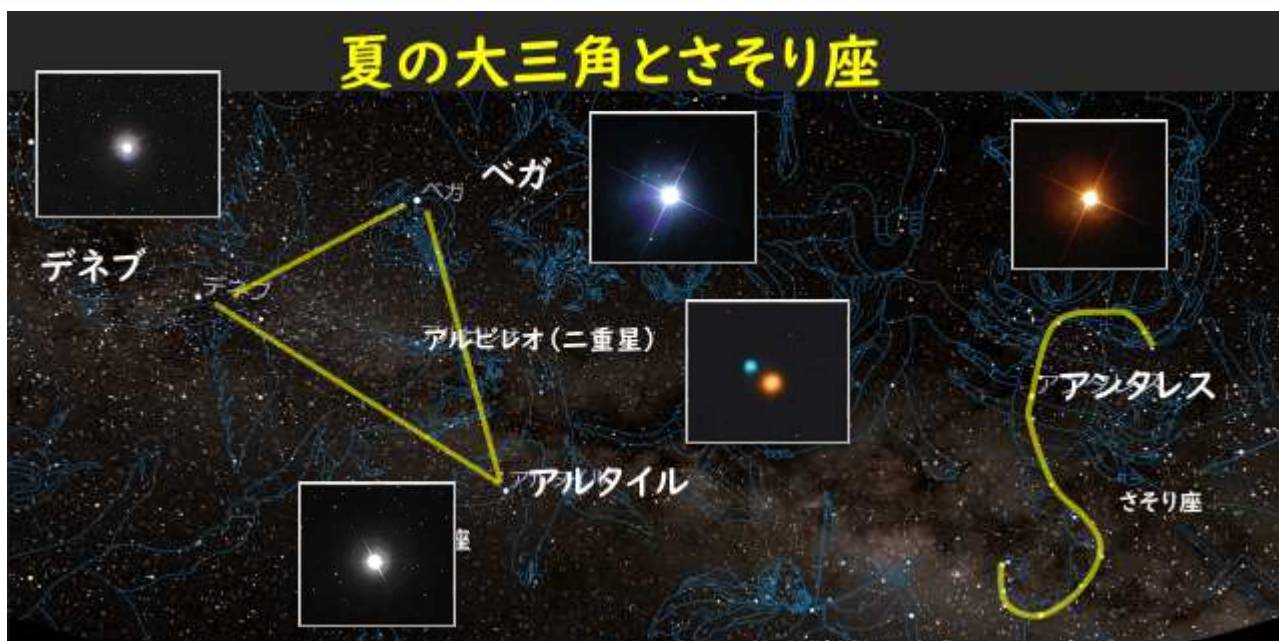


スターウォッチング in 徳之島

★【夏の三大角】★

★東の空を見上げると、3つの一等星が大きな二等辺三角形をつくるように輝いているのが見えます。一番明るく光っているのが、七夕のおりひめ星のベガ【こと座】です。そこから、右ななめ下にある一等星がひこ星のアルタイル【わし座】です。この2つの星の間には天の川が流れています。



【はくちょう座:デネブ】はくちょう座は、天の川に翼を広げる白鳥の姿を描いた星座です。一等星「デネブ」を含む大きな十字架を「北十字」といいます。ちなみに、デネブは、「しっぽ」という意味です。くちばしの方がアルビレオ(二重星)となっています。アルビレオは二つの星からなる二重星で、宝石のオレンジ色と青色に見えることから北天の宝石とも言われています。

【わし座:アルタイル】わし座は、翼をひろげて飛ぶわしの形をかたどった星座で、このわしもまた大神ゼウスが、ガニメデスをさらっていくときに変身した姿です。明るい星は、七夕のひこ星です。

【さそり座】さそり座は、ギリシャ神話で、オリオンを倒した「さそり」をかたどった星座です。夏の南の空に赤く輝く一等星「アンタレス」とS字形の星の並びが美しいです。

【こと座:ベガ】こと座は、ただ一つの楽器の星座です。こと座は、ギリシャ神話に登場する音楽家の「たて琴」を表した星座です。明るい星は、七夕のおりひめ星です。

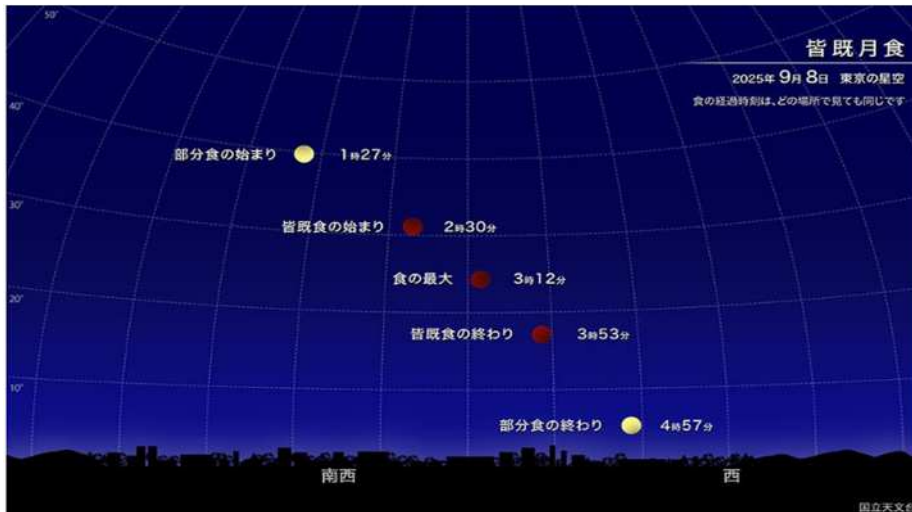
★アンケートはこちらからお願いします★

〆切 9月12日(金)



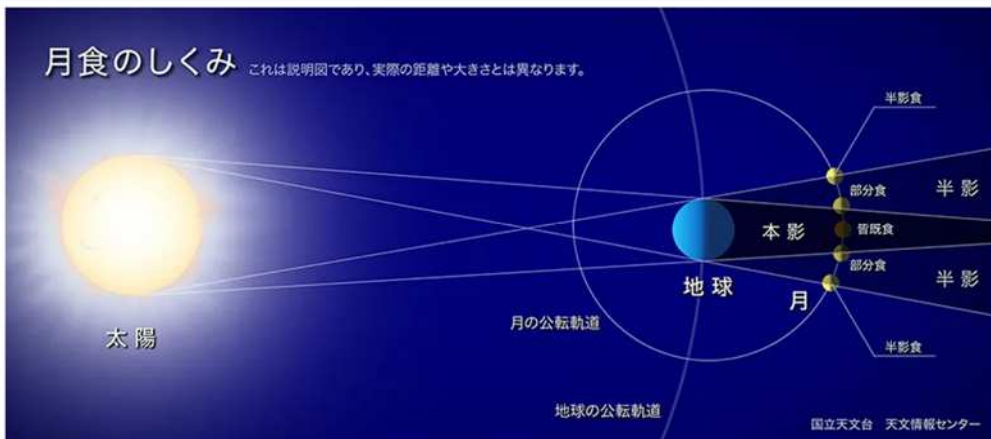
つき か い き げ っ し ゅ く

月(皆既月食)について



2025年9月8日(月) 皆既月食

今回は、9月7日(日)の夕方に昇った満月が、8日に日付が変わった1時27分に欠け始めます。完全に月が地球の影に入る皆既は、2時30分から3時53分まで、その後4時57分に部分食が終わります。深夜から未明にかけての天体現象となりますが、赤銅色に輝く月を楽しんでみましょう。食の経過時刻は、どの場所で見ても同じです。



日本で見える月食	
2025年 9月 8日	皆既月食
2026年 3月 3日	皆既月食
2028年 7月 7日	部分日食
2029年 1月 1日	皆既月食
2029年12月21日	皆既月食
2030年 6月16日	部分日食

月食の起こるしくみ

地球と月は太陽の光を反射して輝く天体です。地球にも太陽の光による影があり、太陽とは反対の方向に伸びています。この地球の影の中を月が通過することによって、月が暗くなったり、欠けたように見えたりする現象が「月食」です。

月食は、太陽-地球-月が一直線に並ぶとき、つまり、満月の頃だけに起こります。ただし、星空の中で太陽の通り道(黄道)に対して月の通り道(白道)が傾いているため、ふだんの満月は、地球の影の北側や南側にそれたところを通ります。そのため、満月のたびに月食が起こるわけではありません。